

「楽しもうロータリー・広げよう奉仕の輪」



国際ロータリー第 2750 地区 多摩中グループ

東京昭島中央ロータリークラブ

2013 年(平成 25 年)4 月 17 日(水)
第 1123 回 例会報告

TOKYO AKISHIMA-CHUO ROTARY CLUB.

事務局 〒196-0034 東京都昭島市玉川町 3-10-1 ヒルパークハイツ 1F TEL 042-544-1001 FAX 042-544-1002

●本日の司会 (山中 秀一副 SAA)

●開会点鐘 (柴田 康好会長)

●ロータリーソング「それでこそロータリー」斉唱

●本日のお客様



東京昭島ロータリークラブ
森谷 晴一様

衆議院議員 小田原 潔様
公設第一秘書 神野 次郎様

●会務報告 (柴田 康好会長)

4 月 11 日(木) 東京小金井ロータリークラブ創立 50 周年記念式典に出席をしました。全部で 350 人くらい出席をしたようです。

明日、4 月 18 日(木)は東京昭島ロータリークラブの創立 45 周年記念式典がありますので全員出席をお願いいたします。

●幹事報告 (荒川 義昭幹事)

4 月 8 日(月) 米山奨学委員会第 5 回全体会議へ前澤委員長と富田委員に出席をしていただきました。

4 月 11 日(木) 東京小金井ロータリークラブ創立 50 周年記念式典へ柴田会長、前澤委員長、星野初代会長、伊藤会員、内藤会員と私で出席をして参りました。

4 月 12 日(金) R 財団部門全体研修会、ポリオ・プラス委員会へ小島委員に出席をしていただきました。

4 月 15 日(月) 第 3 回多摩中グループ協議会へ平畑会長エレクトと伊藤次年度幹事に出席をしていただきました。

本日、4 月 17 日(水) 米山カウンセラー・米山奨学生オリエンテーションへ本田カウンセラーと前澤委員長、富田委員が出席をしておりますので、例会は欠席しております。

●卓話「日本の経済とアメリカの経済」

衆議院議員 小田原 潔様

★講師紹介(星野 宗保会員)



本日の卓話の先生は、代議士ですから世の中の方針を立てていただく先生です。この国を存続させるには、自衛隊がなければなりません。先生のお父様は自衛隊の総監でいらっしゃいました。今、自衛隊出身の代議士は「ヒゲの隊長」ともうひとかたと本日の先生です。是非、一派作っていただいて発言権を大きくしてもらいたいと思います。安倍総理になってから 11 年振りに国防予算が増えました。世界に出ていくにはやはり国防が大事です。今日は皆さん、真剣にお話を聞いてください。



本日はお招きありがとうございます。私は皆さんの力で国政に押し上げていただいた一期生でございます。今は勉強の日々であります。ここで天下国家を論じるのは片腹痛いというものでございましょう。国の守りを固めるにも現役世代がしっかりと稼ぐ日本にすることが急務だと思います。本日は日本の経済とアメリカの経済というテーマでお話をさせていただきたいと思います。

私は 1964 年東京オリンピックの年に生まれました。1970 年に万博がありました。小学校 2 年生の時に沖縄が日本に還ってきました。私はそれに感動をして、いつかは政治家になりたいと思いました。1974 年のことであります。当時はパンナム航空がアメリカで一番栄えある会社でした。当時のアメリカ合衆国の人口は 2 億人、我が国の人口は 1 億人と覚えていました。1980 年から 2012 年までの人口のグラフを見ると、日本は横ばいですがアメリカは 3 億 1 千万を超えています。アメリカの生産人口が増えているのは紛れもない事実です。日本の GDP の伸び率は 1980 年の後半くらいからアメリカを上回りましたが、1990 年の半ばに入り我が国のバブル経済が崩壊したのと同時に、アメリカにずっと負けていました。なんとか勝ったのは、リーマンショック後の回復度合いです。

さて、日本の GDP の伸び率は 88 年くらいまでずっと急上昇でありました。そこから低迷を続けております。80 年からのアメリカの GDP を見ると、順調に成長しています。同じ成熟国でありながら天井がないのです。我が国の借金は、1980 年代では 100 兆円代でしたが、それが今や 1,200 兆円です。これは 500 万円稼ぐ人が年収の 200

倍の借金を背負っているようなものです。アメリカの借金はリーマンショックになってから、公的資金でお金をつぎ込んで借金が増えております。それでも GDP の 2 年分に比べておりません。

どうみても我が国の舵取りは、勢いが無く、機微に欠けているところがありました。それなのに円ドル為替は、いくら変動相場制になり市場に任せたとっても、基礎的な体力や生産要素の事実からすると説明が付きません。私がアメリカに行ってから学校を出るくらいの事を振り返ってみると、当時一流企業と言えばゼネラルエレクトリック社、コカコーラ、ピック 3 などでした。物量と大量生産が多く国民に支持されて、海外からも高い評価を得た時期でした。それが、私が大人になってニューヨーク支店に行った頃、アメリカ経済の成長を引っ張るのは IBM、デック、マイクロソフトなどの情報処理の技術の進歩で、それが人々の生活を変えるという時期でありました。ただ我が国も負けてはいませんでした。特に 1970 年代後半から 1980 年代の前半にかけてソニー、トヨタ、ホンダ、パナソニックなどの会社が、近代的な丹念なもののづくりと消費者のニーズを捉えたきめ細やかさがうけて、日本の会社から世界の名プレイヤーへと評価を高めていった時期でした。それに重ねてプラザ合意があり、バブル経済が発展しました。同時期、アメリカでも大きな地殻変動が起きていました。ナビスコが RJR という投資銀行と投資ファンドを兼ねたような会社を買収されました。マイクロソフト・インテル連合に挑む若者が出てきました。これがデルコンピュータです。更に検索大手のヤフーという会社が出てきてどのパソコンにもヤフーが入るようになりました。その 3,4 年後にはグーグルという会社があつという間に成長して上場をしました。アマゾンやフェイスブックも出てきて、起業してから上場の時間も短く、競争も激しい社会になりました。

直近の時価総額のトップ 5 を見てみると、2010 年はエクソンモービルという会社です。次がアップルコンピュータ、マイクロソフト、投資会社、5 位にウォルマートが入っています。今は 1 位がアップル、次がエクソンモービル、マイクロソフト、IBM、5 位は石油の会社です。

さて、我が国はどうかというと 1 位はトヨタ、次が三菱 UFJ、ホンダ、JT、NTT ドコモと続きます。1980 年は 1 位がトヨタ、次が松下電器、日産自動車、東京電力、新日鉄でした。やはり時価総額の大きいところとなると、どちらの国もそう大きな変動はないことがわかります。

私が評価しているのは、セブンイレブン、ヤマト運輸、日清食品などです。セブンイレブンはアメリカのコンビニチェーンを買収しましたが、ものすごいお金を払って見せてもらったマニュアルは悲惨なものでした。24 時間営業をし、購買データを毎日集約し、その日の天気や季節を勘案して陳列を提案するというきめ細やかなことが出来るのは鈴木さんしかいなかったでしょう。イノベーションというのは単純に 6 種類のものであります。それは今まで無かったような独創的な新製品を作り出すことだけではありません。とても安い生産方法を作るとか、部品の数を抜本的に減らすとか、これも立派なイノベーションです。これが出来るかどうかで生き残れるかどうかが決まります。それから組織をすっきりさせるということも大きなイノベーションであります。

今後、我が国でどのような事業が伸びて欲しいかと言いますと、やはりネットと宅配だと思えます。特に高齢化が進み、少子化も止まらなければ、都会にいても買い物難民が増えてきます。あまり宅配料を払わなくてもそのような地域の方々をまとめて宅配するような業者が必ず出てくると思えます。またそれと提携をしてマーケテ

ィングする会社も出てくると思えます。そのようなことを始めている会社もあるようです。

私達は真面目だし、勤勉だし、道徳心が高いのでものづくりが非常に得意です。ただ富の発生というのはものづくりをした時に出るものではありません。交換をする時に富が発生するのです。何をいくらで売るか、何と取り換えるか交換上手であるということが重要です。震災以降、我が国は足元をみられていて、エネルギー代だけで 3 兆円余計に輸入をしています。交換上手になる商人教育をどこかでやっていかなければならないと私は思っております。

★謝辞（伊藤 満雄副幹事）



●ニコニコ BOX 発表（石岡 孝光親睦委員）

- 柴田会長 小田原先生卓話ありがとうございました
- 伊藤会員 小田原先生、卓話ありがとうございました
- ・荒川幹事 小田原先生本日の卓話よろしく願います。
- ・小島会員 小田原先生、卓話ありがとうございました。御国(みくに)の為、国民(くに)に(だに)の為、頑張ってください。
- ・佐々木会員 宮城県七ヶ浜のボランティア活動小田原さんに敬意を表します。
- ・指田会員 小田原先生、本日は卓話ありがとうございました。
- ・中野会員 小田原先生、本日はありがとうございました。

●委員会報告（小島 弘明親睦委員長）

本年度の親睦旅行は 6 月 22 日（土）・23 日（日）で行き先は仙台方面に決定いたしました。皆さん、ご家族お誘いの上全員出席をお願いいたします。

●出席報告（曳地 義正出席委員）

会員数 47 名 出席義務会員 45 名
本日の出席 29 名（メイクによる出席者数を除く）

●次週例会予定（工藤 開光プログラム委員長）

4 月 18 日（木）
東京昭島ロータリークラブ 45 周年例会

4 月 24 日（水）
卓話「世界一周クルーズの魅力と高齢者でも楽しめる旅行」関川 由都子様

●閉会点鐘（柴田 康好会長）